

組合員数103,254人
支部数 943
読者数 64,808人
(連絡先) ☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

(8月月報)



第406号 2023年10月15日(日)

(通巻第605号)

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費を含む)
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

知っています? 年金者組合の 全労連共済

儲け抜き 掛け金安く 保障手厚く

仲間の助け合い実感

まさか雨樋の損傷も補償

栃木県本部 長谷川 友紀

6月末、火災共済に加え、雪の重みで雨樋が壊れてしまったが、火災共済の風水害被害の対象

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

自動車事故は人生の一大事です

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

激安の掛け金

民間より1万8千円も

東京・町田支部 稲村 七郎

を担当して、初めて共済金の給付申請依頼だったので、全労連共済の給付担当(角さん)に問い合わせたところ、「工事業者の見積書と証明書、過去に栃木に雪が降った時の新聞記事(ネットニュース)があれば大丈夫です」とのことでした。共済勉強会でお世話になった福島県年金者組合の内英明さんにも確認したところ、「民間保険はなるべく保険金を出さないようにするけど、全労連共済は仲間同士の助け合いだし、なるべく共済金を出さず方向だから、申請して助けてあげましょう」とのアドバイスをいただきました。

早速、工事業者の見積書(20万円超)と証明書、屋根の写真とともに、太陽の当たる南側の雨樋は故障していないのに、日が当たらず雪が融けにくい北側だけが故障していることが解るよう写真入りの証明書をつけて給付申請をしたところ、半月後に10万円と臨時費用1万5千円の計11万5千円が県共済口座に振り込まれました。早速Oさんにお届けし、早めの給付に喜んで頂くことが出来ました。

思った被災でも給付申請をしてみることがお勧めします。共済は、組合員同士の助け合いなのでから。



自動車事故は人生の一大事です

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「1時間34件の交通事故が起き、10台に1台は任意保険未加入が日本の現状です。」

「仲間ふやし月間」にあたって

中央執行委員長 杉澤 隆宣

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。

語って語り合って仲間を誘って

「年金が上がって嬉しい」と本部に電話がありました。「実質減額なんですよ」とは言えませんでした。一晩で食料品の値札が変わるスーパー。千円札一枚では不安です。



「決めたことは、公文書の焼却だ。ポツダム宣言は戦犯の処罰を書いているから、戦犯にかかわるような文書は全部焼却まえ、となった。私が証拠にされるような公文書は全部焼却させてしまおうと言った。」

▼戦前は内務省官僚、戦後は法務大臣を務めた奥野誠亮が新聞記者に語った自慢話である。庶民は焼け野原から歩み始めたが、「天皇陛下の官吏」は文書焼却で自分の悪業を消し去り延命した。

▼だから後輩が「政府内に関東大震災で朝鮮人が虐殺されたという事実関係を示す記録はない」という発言が平然とできる。ドラマで犯人が「証拠はあるのか」と居直るとまじく同じだ。

▼奥野は戦前は冤罪事件を主導し、「不逞鮮人」と在日朝鮮人を差別・抑圧した。戦後は「韓国が日本より上」が教義の統一協会と癒着。息子に議員を世襲させた。「憲法改正」を叫ぶ「国土」の素顔とはこんなものだ。